

<H30-No7 : 基準点測量 : 問題>

次の文は、公共測量において実施するトータルステーションを用いた基準点測量の精度管理について述べたものである。明らかに間違っているものはどれか。次の中から選べ。

1. 観測に使用する主要な機器は、作業前及び作業中に適宜点検を行い必要な調整をする。
2. 観測点における角観測の良否を判定するため、倍角差、観測差、高度定数の較差を点検する。
3. 偏心点を設ける場合、偏心距離は測点間距離の6分の1以下とする。
4. 既知点間の水平位置及び標高の閉合差を計算し観測の良否を判定する。
5. 厳密水平網平均計算及び厳密高低網平均計算による新点位置及び新点標高の標準偏差の許容範囲は100 mmを標準とする。